

2023年9月20日

## 第23回 日中韓三カ国会計基準設定主体会議を開催

2023年日中韓三カ国会計基準設定主体会議が8月30日に中国の上海で開催されました。本会議には、企業会計基準委員会（ASBJ）の川西安喜委員長、韓国会計基準委員会（KASB）の Han Yi 委員長、中国財政部会計司の Huihao Shu 司長及び中国会計准則委員会（CASC）の Juan Zhang 副司長をはじめとする三カ国の代表者が参加し、香港特別行政区及びマカオ特別行政区からは、香港公認会計士協会の Cecilia Kwei 基準設定部ディレクター及びマカオ会計士委員会の Pou Man Ng 委員が参加しました。また、国際会計基準審議会（IASB）の Andreas Barckow 議長及び Jianqiao Lu 理事が本会議に参加しました。

日本、韓国、中国（香港特別行政区及びマカオ特別行政区を含む。）の代表者は、IFRS 会計基準の適用の進捗状況及び各法域における会計基準の開発に関する最近の活動状況を報告したほか、法人所得税—国際的な税制改革、暗号資産及びリースについて、生産的で詳細な議論を行いました。

今回の会議で、代表者たちは次の事項について協力していくことで合意しました。

1. 単一の高品質なグローバルな会計基準としての IFRS 会計基準へのコミットメントを強化すること。
2. IASB の作業に貢献するため、潜在的な基準設定上の論点を積極的に識別してリサーチを行い、IASB の主要プロジェクトの議論に積極的に参加すること。
3. 地域における IFRS 会計基準の一貫した適用を可能にするため、意見及び経験を共有することを目的として、三カ国間のコミュニケーションを強化すること。

次回の会議は、2024年に韓国で開催される予定です。

以上